

日本的管理學研究所之教育與留學生（日文）

岡崎幸司

外國語文學系

人文社會學院

0

摘要

本稿はPieper and Willis(1999)の方法に基づいて、台湾を代表する4経営学部の専任教員を対象に日本の大学院における経営学教育（関連分野を含む）が留学生研究者の養成に成功しているかどうかを検討した。その結果、4経営学部の専任教員424名中、最終学歴が日本留学となっている教員は8名（理科系留学者を除くと6名）しかおらず、率にすると2%にも達しないことが判明した。日本の経営学研究者養成が成功していない理由としては、コースワークの未発達、二本の大学院における経営学教育が台湾の経営学部における評価基準に合致していないこと、などが挙げられる。

關鍵字：大学院教育、経営学教育、留学生、研究者養成、人材育成、国際競争力